

## 事業所職員向け

## 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1	長期休暇中の放課後等デイサービスと時間が重なると、窮屈に感じるので受け入れを調整しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3		基準上問題ないが、送迎等により1名で対応している場面もある。今後利用者数の増加に合わせて改善していきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		玄関からロッカーに至るまで生活習慣の支援につながるように動線が考えられている。また、物理的構造化やスケジュールにより子どもたちにわかりやすく伝えることに努めている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3		清潔である。毎日掃除、消毒をしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		管理者との面談の上行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		評価表の記入をお願いしている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		その通りにしている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	第3者評価は受けていない。今後、検討していきたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3		月1回の法人内研修に参加、その他適宜外部の研修に参加している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3		初回は保護者からの聞き取りを行い、場合によっては3か月以内に発達検査を実施し、その評価を参考にしている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		発達検査(PEP-3)を取り入れている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3		「地域支援」の項目は支援計画に盛り込むことが少ないが、児童館での活動やボランティア等の協力を得て、プログラムに取り入れることができた。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3		毎回の活動に指導案を作成し、支援計画や指導案にそって活動プログラムを進めている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		チームで行っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	基本的に固定化しています。それをもとに季節を感じるプログラムを取り入れたり、状況にあった活動に変更したりしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3		集団と個別で対応する日を設けている。個別活動では手指遊び、課題遊び等を行っています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		職員数が少なく、打ち合わせを意識せずに意思疎通できているが、定期的なコアタイムをとるようにしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		3	サービス終了後は送迎のため出来ていない。翌朝に情報共有している。変化があった時は振り返り、児童発達管理責任者に報告している。今後、人員配置等工夫し、その日のうちに行えるように改善していく。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		記録は指導案に沿って、細かくとっている。	

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3		法定期間で行っているが、進学や課題の変化に伴い行う場合がある。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		児童発達管理責任者と児童指導員が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3		今後の課題である。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3		教育機関、障害福祉との連携は積極的に行っている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3		今後の課題である
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		保護者からの相談に対して幼稚園についての情報提供を行っている。幼稚園の教諭と情報交換したり、お互いに見学の機会をいただいた。支援学校幼稚部の教諭と情報共有している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		今後も児童と保護者の状況、必要に応じて、情報共有を行う。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	必要に応じて、児童発達支援センターから障害特性についての引継ぎと関わり方の助言研修を受けたことがある。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3		今後の課題である。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	2	開所当初参加して、今後も積極的に参加したいが、新型コロナウイルスの影響で部会自体が運営されていない。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		毎回の利用時には対面で丁寧な報告、連絡、相談を心掛けている。利用日でなくとも電話やメール等を通じて相談連絡を行っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3		情報提供ができればさせていただきたい。 保護者に応用行動分析に基づいたコミュニケーションの記録などを依頼している。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		主に契約時に行っており、質問等あれば随時対応している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3		丁寧な説明を心掛けている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		主に利用日の申し送り時にできる限りの相談に乗れるように配慮している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		今後の課題である。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		相談の申し入れについては、できるだけ早く対応するようにしている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		法人全体の会報を発刊しているが、発信不足であり、今後の課題である。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		個人情報については持ち出しを禁止している。またコンプライアンス研修を行っている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		ニーズに合わせて対応させていただく。希望に応じて漢字にルビをうっている。

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	今後の課題である。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		3	保護者に周知が不十分、今後改善していく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		毎月4週目は利用開始時直後に防災訓練を行っている。隔月で火災、地震を入れ替えている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3		アセスメント時に確認、または緊急事対応シート(防災カード)への記入をお願いしており、緊急時の対応の情報は共有させていただいている。予防接種の確認はおこなっていません。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		現在該当者がいません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		法人内の事例検討会、職員会議で共有しているが、事例集を作成できていない。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		年間で定例研修を行っている。さらに必要と判断される状況に応じて開催している。虐待防止マネージャーとして法人の虐待防止委員会に参加している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1	2	必要に応じて、計画策定会議で検討の上、盛り込んでいる。 事前に保護者に丁寧に説明し、同意書に捺印もいただいていたが、支援計画への記載が不十分な点があったので改善する。

保護者等向け

児童発達支援評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4				
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4				絵カードを提示するだけでなく、絵カードに書かれた課題が遂行できたかをチェックできるような工夫もされており、勉強になります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4				
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	4				子どものニーズに沿うだけでなく、必要とされるスキルと、できるかどうかを見極めて作成してください。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4				
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	4				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		1	2	
保護者	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	1			
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	3	1			
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	2	1		1	毎回の連絡帳で困ったことなどを書くと、適切に返していただきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4				
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4					

への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			2	2	・他の保護者の方とは送迎の時、少し顔を合わせるぐらいなので保護者同士がもっと会える機会や参観などあるともう少し交流できるのかなあと思います。 ・保護者会があるととても嬉しいです。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	1			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1	1		2	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3			1	事業所の前の道路は交通量も多く危険なので、子供たちが勝手にドアを開けて出るなどないよう、今後とも注意していただくと幸いです。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1			本人のコンディションにより、嫌がる日もありますが、着くと楽しそうにしています。
	23	事業所の支援に満足しているか	4				何年もお世話になっています。障がいの知識、一人一人に合った目標を立て、サポートなどとても満足しています。そして何より、スタッフの皆さんが子どもを一人の人として、愛情をもって接して下さっているのを感じます。「いつでも受け入れてくれる人の存在」を感じ、社会は怖いところではないと、なんとなくでも知っていてほしいので、有難い場所です。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1		曜日によって利用者が多いと、対応が難しくなってきたので、次年度以降改善する予定。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			建物に段差がない。 床にはカーペットを引いている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1		現場の職員全員で行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			事業所の会報をホームページで公開していない。今後改善します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	今後の課題である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			法人内研修、法人外研修ともに参加している。研修は定期的に行われている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			発達検査(PEP-3)を使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			毎月利用者個人にあった活動をチームで考えている。詳細な活動の内容については個人で考え作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	1	1	毎月指導案作成の際にマンネリ化しないように、新しい取り組みを考えている。また季節に応じたプログラムを取り入れるようにしている。 逆説的にプログラムの標準化を目標としている面もあるため。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			3	長期休暇はきめ細やかに対応ができていない時間ができている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			利用者に応じて集団と個別で対応している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1		2	必ずしも行ってはいないが、職員数が少ないので、情報の共有はできている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			細かく記録している。
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			6か月に1回の頻度で行っているが、学期に合わせて行うこともある。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	1		余暇支援等組み合わせで行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			児童発達管理責任者と児童指導員が参加している。 性別や、発達段階(思春期)への配慮は必要と考えている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	1		送迎時の時間変更等連絡調整が多いです。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3	実績がないため。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1		就学に伴い、これまで利用されていた児童発達支援の方から情報共有の機会を設けていただいた。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			3	希望があれば情報提供行なうが、機会がなかった。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2		児童発達支援センターの助言、研修を受けた。研修が少なかったため、今後参加します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	現在機会がなく行えていないが、必要に応じて場面を設けていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	1	開所当初参加して、今後も積極的に参加したいが、新型コロナウイルスの影響で部会自体が運営されていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			毎回の利用時には対面で丁寧な報告、連絡、相談を心掛けている。 利用日でなくとも電話やメール等を通じて相談連絡を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			1	2
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			主に契約時に行っており、質問等あれば随時対応している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			利用日の申し送り時にできる限りの相談に乗れるように配慮している。その他相談によっては情報提供しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	今後の課題である。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			・苦情受付窓口の案内はしている。 ・出来るだけ本人保護者の希望を取り入れて対応している。 ・苦情に関しては現在相談支援専門員経由で耳にするので、改善していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		1	2	改善を検討している。
	35	個人情報に十分注意しているか	3			個人情報については持ち出しを禁止している。またコンプライアンス研修を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			ニーズに合わせて対応させていただく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	今後の課題である。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			3	防犯マニュアル作成を行い、今後改善していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			毎月4週目は利用開始時直後に防災訓練を行っている。 隔月で火災、地震を入れ替えている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			年間で定例研修を行っている。さらに必要と判断される状況に応じて開催している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	1	1	考えられる可能性については丁寧に説明し、同意書をいただく場合がある。 必要に応じて、検討しているが、個別支援計画への記載が不十分であり、今後改善していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2		保護者の希望は取り入れて対応しています。医師の指示は現在ないが、指示があれば対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1		2	法人内の事例検討会、職員会議会で共有しているが、事例集が作成できていないので、作成します。

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	5			1 利用者も増えて、利用人数が多い日などは、スペースが少し狭いのかなど…。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2			2 今後利用人数も増えるのなら、もう少し広いスペースがあった方がいいのかなあと思います。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			5	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	1			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	1	1	1	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		4	6	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1			送迎時、とても丁寧にその日の様子や連絡事項を伝えてくださる。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	3		1	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2		4	6	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			4	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			1	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	1	4	
	14	個人情報に十分注意しているか	8	1		3	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1	2	4	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12				
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	4			とても楽しみにしています。
	18	事業所の支援に満足しているか	9	2			1 先生方も親切、熱心で安心してます。ありがとうございます！

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。